

開講年度	2026		開講学期	秋学期					
科目コード	S10104		授業コード	25205					
科目名	民法（家族法）			開講曜日・時限	木曜5限				
単位数	2.0		授業形態	講義					
担当教員名【代表】	後藤 英一郎								
担当教員名									
ユニット名	ラ：【2026年度入学生】一般教養科目 医：【2025年度入学生】教養科目								
先修条件									
C-PLAT	C		P		L	○	A		T
授業のねらい	この授業は、高校を卒業して大学に入学した人たちを対象に、「家族と法」について考えます。主に、出生、パートナーと暮らす、親子になる・子どもと暮らす、別れと絆、というライフステージ別に考えて行きます。例えば、婚外子、戸籍のない子、性的マイノリティ、夫婦別姓、不妊の際の代理出産等、DVや児童虐待、離婚、遺産などの現代的な問題を取り上げています。								
授業時間外学習	<ul style="list-style-type: none"> ・授業前にシラバスを見て、その回の予習をしておく。 ・その回に学修した内容に関して、参考書籍などを通じて派生論点や周辺知識を学ぶ。 								
授業計画									
回	主 題	内容・授業方法・予習および時間・復習および時間・得られる成果など							
1	オリエンテーション 子どもの権利（1）	授業のオリエンテーションを示し、婚外子の問題について学びます。（L） 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。							
2	子どもの権利（2）	戸籍のない子供が生まれる理由について学びます。（L） 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。							
3	性の問題	性のあり方に関する多様性の問題について学びます。（L） 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。							
4	夫婦（1）	なぜ結婚制度があるのかについて学びます。（L） 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。							
5	夫婦（2）	夫婦別姓の問題について学びます。（L） 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。							
6	夫婦（3）	同性婚の問題について学びます。（L） 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。							
7	夫婦（4）	男女共同参画社会における家族のあり方について学びます。（L） 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。							
8	夫婦（5）	ドメスティック・バイオレンス（DV）の問題について学びます。（L） 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた下調べ）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。							
9	親子（1）	法律上の親子の問題について学びます。（L） 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。							
10	親子（2）	カップルに子供ができない場合の生殖補助医療について学びます。（L） 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。							
11	親子（3）	親権とはどのようなものであるか学びます。（L） 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。							

12	離婚（1）	日本の離婚制度について学びます。(L) 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。
13	離婚（2）	離婚の際の夫婦の財産について学びます。(L) 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。
14	離婚（3）	養育費の分担について学びます。(L) 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。
15	遺産	遺産相続について学びます。(L) 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。
DP / ナンバリング		ラDP3/L1g302 医DP1/M1g111
授業の到達目標・学修成果		現代日本の家族法の基礎知識を身につける。
成績評価の対象となる項目・配分		
項 目		配 分
課題		60 %
授業への取り組み姿勢		40 %
		%
		%
		%
		%
		計 100 %
上記以外の対象となる事項	その他、契約に関するトラブルなどを理解する「民法（財産法）」の授業とセットで履修することをおすすめします。	
教科書	『民法7 家族〔第2版〕（有斐閣ストウディア）』山本 敬三（監修）有斐閣（2026/2/27刊行予定）近年、法律改正がありましたので、2026年3月に発売（予定）の最新版を購入してください。	
参考書	最初の授業の際に紹介します。	
授業に関する質問等の方法	初回授業で担当教員に確認をしてください。	
備 考		